

高齢者の

交通事故防止 県民運動



期 間

前 期

令和
8年

11月9日月▶15日☾

後 期

令和
9年

3月9日火▶15日月

©山口県

交通
安全



お先に
どうぞ

渡ります

運動
の
重点

道路横断時等における
高齢歩行者の安全確保



運動
の
重点

高齢運転者の安全運転意識の
向上と行動の徹底

ヘルメット
の着用

保険の
加入

運動
の
重点

自転車ヘルメットの
着用等の安全利用の促進



運動
の
重点

反射材用品の着用及び
ハイビーム活用の促進

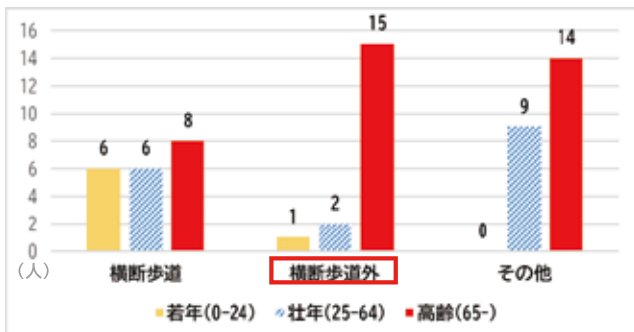
高齢者の交通事故防止



高齢者が関与する交通事故【令和8年上半期】

○ 歩行者の交通事故

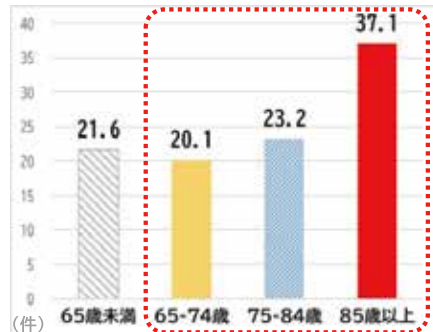
歩行者の状態別死者・重傷者数



➤ 高齢歩行者は、特に「横断歩道外」を横断中に被害に遭う事故が多い

○ ドライバーによる交通事故

死亡・重傷事故件数(免許保有人口10万人あたり)



ドライバー事故とは、原付以上の車両を運転して第一当事者となった事故をいう



➤ 高齢ドライバーは、重大事故の第一当事者となる割合が高い

生活道路における自動車の法定速度が引き下げられました!

生活道路における自動車の法定速度が引き下げられます!!

令和8年9月1日 改正道路交通法施行

60km/h → 30km/h

※ここでいう「生活道路」とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線や中央分離帯がない比較的狭い道路のことです。

▽ 以下の道路における自動車の法定速度は引き続き60km/hです ▽

1. 道路幅員が12m未満の道路
2. 道路幅員が12m以上14m未満の道路
3. 道路幅員が14m以上の道路

生活道路とは!?

主に地域住民の日常生活に利用され、中央線や中央分離帯などがない比較的狭い道路のことです。



【上記は生活道路の一例です】

引き下げの理由は!?

- 歩行中や自転車乗車中に死傷した人の割合がその他の道路に比べて、**高い傾向**にある
- 30km/hを超えると交通事故が発生した際の**歩行者の致死率**が**大幅に上昇**する
- 30km/hまでが、**突発事象**(飛び出し等)に**ドライバーが対処可能な速度**とされている

【警察庁HP】



生活道路では以下に注意して運転しましょう。

- **速度を控えた安全速度**
- **歩行者優先意識を持つ**



山口県警察